

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の重度化にともない終末期の支援体制を整える必要性が求められる。	終末期において、本人や家族などの意思を尊重した援助を展開していく。 心身の苦痛の軽減や尊厳に配慮して、医師や家族などと連携してケアの提供に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 入居時に終末期ケアに関する意思確認を実施する。（契約書、重要事項説明書など文書に記載する。） 医療関係者への協力依頼。 職員の意識統一、技術・知識などの向上を図る。（研修参加や勉強会の実施など） 	10ヶ月
2	27	日々の記録、申し送り、ミーティングなどの見直し。	病気の早期発見、悪化予防を図る。また一層のケアの質の向上や情報の共有化を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 客観的事実、観察のポイントなどを学ぶ。 記録の目的を理解し記入方法などの向上に努める。 	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月